

vol. 4

億万長者の妻が語る
自分次第で99パーセント
思い通りになる！
自己実現の秘訣

億万長者の妻 &
声のプロフェッショナル

秋竹朋子さん 編

【まえがき】

朋子さんへのインタビュー収録は、2015年2月でした。

朋子さんに初めてお会いしたのは、V.O.I. 3ゲストの午堂さんへのインタビューのときです。午堂さんにインタビューのご連絡をさせていただいたときに、「お会いしたいです」と言っていたら、わざわざ収録前に来てくださったのです。そのときに、朋子さんにもお話を伺えたら面白いだろうな」と感じたのです。

午堂さんへのインタビュー後、「ぜひ奥さまの視点からのお話も伺いたいです」というご連絡をさせていただき、このインタビューが実現しました。

じつは、朋子さんに初めてお会いしたとき、「こんなに自由でいいんだ！」という出来事があり、わたしの中の固定観念の枠が、ガサッと取り払われたんです。その出来事というのは、授乳中の朋子さんが後ろフアスナーのワンピースを着ていらつしゃったこと。授乳中は、一般的に授乳しやすいように前開きやツーピースのお洋服を着る方が多いと思います。外で授乳するときに、後ろフアスナーのワンピースを着ていくという選択肢は、わたしにはありませんでした。

朋子さんは、「あ、今日、授乳しにくい服を着てきちゃった」とおっしゃるだけで、全く気にさ

れている様子はありませんでした。後日、朋子さんのインタビューの際に、そのことをお伝えしたところ、「着ていきたいものを着ていったらそういうことになるんです(笑)」とおっしゃっていました。わたし自身、まだまだ「常識」という枠に囚われていたと気づかされました。そして、「常識を疑う」というのは、ご主人の午堂さんがご著書等でも繰り返し書かれています。やはり朋子さんもそのマインドをお持ちなのだな」と感じました。

朋子さんには、午堂さんから語っていたいただいたテーマ（お金、夫婦の価値観、子育てなど）を「妻目線」でお話いただいたり、子どもの頃からのお金観、ミリオネアの妻となる女性の共通点など、本当にたっぷりとお話いただいています。

一度も会社員を経験せずに、なぜ現在ビジヴォの代表として多くの収入を得ることができているのか？

ミリオネア午堂登紀雄氏の妻でありながら、なぜご自身も全国を飛び回って活躍されているのか？

本書をお読みいただければ、その理由がお分かりいただけるはずです。

そして、あなたも、朋子さんのように、思い通りの人生を手に入れてください。

※本書は、音声配信としての辻ちゃんねるの臨場感を文字でも味わっていただくため、あえて随所に「お聴きください」や「お話をさせていただきます」などの表現を残しております。

また、音声をもとに適時編集を加えておりますため、表現が多少異なる場合があります。音声と書籍を同時に活用されることで、より五感を活用して学んでいただくことができます。

【ゲスト 秋竹朋子さん 紹介】

秋竹朋子さんは、1982年 福岡県にお生まれになり、「ピアノ」が大好きな幼少期を過ごされました。その後、「ピアニストになる」という夢を実現するため、東京音楽大学ピアノ演奏家コースを経て、聖徳大学大学院音楽文化研究科 修士課程を修了。

ピアノを倉沢仁子、播本三恵子、原佳大、声楽を立原ちえ子の各氏に師事。全日本ピアノ教育連盟東京大会第1位、全国大会入賞、大曲ピアノコンクール入賞、北関東ピアノコンクール（第1位なし）第2位、西日本ピアノコンクール第3位、ウィーン国立音楽大学にてディピラー国際音楽コンクール第2位など、数々の受賞歴をお持ちです。

現在は、ボイストレーニングスクール「ビジュオ」の代表として、「声」「話し方」「歌声」に問題を抱えるビジネスパーソンの指導を実施され、音楽家ならではの聴力と技術を駆使した、日本初「超絶対音感」によるボイストレーニングが話題となり、各メディアからの取材、TV番組にも多数出演されています。

プライベートでは午堂登紀雄さん（辻ちゃんねる第3回目ゲスト）の奥さまでもあり、2014

年11月に、ご子息（大和くん）を出産後、約1ヶ月で仕事復帰されています。

現在はワーキングマザーとして、子育てとお仕事の両立をされながら活躍中です。

■学歴・受賞歴

- 1998年 全日本ピアノ教育連盟東京大会第1位、全国大会入賞 スイスフロネイ 短期留学
 - 2004年 東京音楽大学ピアノ演奏家コース卒
 - 2005年 北関東ピアノコンクール（第1位なし）第2位
 - 2006年 西日本ピアノコンクール第3位、ウィーン国立音楽大学夏季マスタークラス修了
 - ウィーン国立音楽大エリカディヒラー国際音楽コンクールにて 第2位
 - 2007年 聖徳大学大学院 音楽文化研究科 修士課程卒
 - 「ヴォイストレーニングスクール」「ビジヴォ」設立
- 指導、経営・運営を行う傍ら、全国での企業研修・講演を行う。指導数3万人以上250社の企業研修を担当

■メディア・雑誌 出演

- ・TBS「カラダのキモチ」

- ・テレビ東京「ワールドビジネスサテライト」
 - ・フジテレビ「あっぱれ!!さんま新教授」腹式発声学
 - ・フジテレビ「オレワン」オクターフの広さオレワン 絶対音感 審査員
 - ・日本テレビ「女子会」
 - ・フジテレビ「Gウォース」審査員
 - ・声総研 協力
 - ・日本テレビ「スッキリ!!」
 - ・日本テレビ「スター★ドラフト会議」声の調律師
 - ・フジテレビ「アナ★バン！」歌唱指導
 - ・NHK「首都圏ネットワーク」
 - ・TBS「EX-LE魂」
 - ・フジテレビ「ホンマでっか!?TV」美声評論家
 - ・フジテレビ「ミラクルボイス」
- など多数

億万長者の妻&声のプロフェッショナル 秋竹朋子さん編 目次

まえがき……………00
ゲスト 秋竹朋子さん ご紹介……………00
朋子さんから読者のみなさまへ……………00
「辻ちゃんねる本」を120%ご活用いただく方法……………00

第1章 出産後どのくらいで復帰されようと思っていましたか？……………00

- ・ 出産後どのくらいで復帰されようと思っていましたか？……………00
- ・ 出産前と後でスケジュールの違いなどありますか？……………00
- ・ 計画するときに○年後を意識する……………00
- ・ 自分の世界以外のことを知りたい……………00
- ・ 1日と1週間のタイムスケジュールは？……………00
- ・ 夫婦で共通の仕事と遊びの考え方……………00
- ・ 人脈づくりで気を付けていること……………00

- ・ キーパーソンを見つける嗅覚の磨き方……………00
- ・ 人脈は人から人へとつながっている……………00

第2章 人脈に対してアプローチするときに気を付けること……………00

- ・ 人脈に対してアプローチするときに気を付けること……………00
- ・ ○○○○営業とは……………00
- ・ 出版が決まったときの裏話……………00
- ・ 一生懸命 熱意を伝える……………00
- ・ 企業研修のお仕事を獲得するための秘訣……………00
- ・ 価格交渉がうまくいくコツ……………00

第3章 マネジメントに失敗したときの話……………00

- ・ マネジメントに失敗したときの話……………00
- ・ 手探りの中から学んでいったこと……………00

- ・人は困ると○○をする……………00
- ・転校で遊ぶ友達がいなくなったときにしていたこと……………00
- ・新しいことを知りたい……………00

第4章 音楽を始めたのはいつから？……………00

- ・音楽を始めたのはいつから？……………00
- ・子供のときからのハードなスケジュール……………00
- ・ピアニストになるんだ！とずっと思っていた……………00
- ・人の役に立ってることがモチベーション……………00
- ・ご両親には今も心配されている!?……………00

第5章 夫婦でできる分野を分担している……………000

- ・夫婦でできる分野を分担している……………000
- ・大学在学中からすでに起業していた!?……………000

第6章 午堂さんとの出会い……………000

- ・午堂さんとの出会い……………000
- ・ピシヴォ設立秘話……………000
- ・泣かず飛ばす売れずのピアニストとの分かれ道……………000
- ・会社で泣きながらつくったピシヴォの原点……………000
- ・今までの経験を惜しみなく織り交ぜたセミナーの内容……………000
- ・上手くいっている人は、それだけ努力している……………000

第7章 経営者の方とのお付き合いで気を付けていること.....000

- ・ 経営者の方とのお付き合いで気を付けていること.....000
- ・ 年くらい先にいっている人の輪に入る.....000
- ・ お金持ちの方が結婚したいと思う女性の共通点は？.....000
- ・ 旦那さんをお金持ちにするためには○○が大事.....000

第8章 夫婦で稼ぐことについて.....000

- ・ 夫婦で稼ぐことについて.....000
- ・ 今のライフスタイルはどう確立された？.....000
- ・ 夫婦であると同時にビジネスパートナー.....000
- ・ 朋子さんの年収は？.....000
- ・ 午堂さんには歩く○○○○と呼ばれている.....000
- ・ お金に対して興味を持ったのはいつから？.....000
- ・ 子ども時代の言葉掛けは大事.....000

第9章 メンタルが声に影響する？.....000

- ・ メンタルが声に影響する!?!.....000
- ・ 根拠のない自信は育成歴.....000
- ・ お金があるのに、朋子さんが稼ぐ理由は？.....000
- ・ 午堂さんから言われた言葉.....000
- ・ かなり午堂さん色に染まってきた!?!.....000
- ・ 大事なことはよく話し合う.....000
- ・ 話し合っているからいかに、理解し合っている.....000

第10章 コラム等で私生活を暴露されるのはどう思っている？.....000

- ・ コラム等で私生活を暴露されるのはどう思っている？.....000
- ・ 秋竹朋子で活動するのはなぜ？.....000
- ・ 子ども「声」は○○並みにしたい!.....000

- ・ 日常生活に取り入れられる子どものための声のトレーニング……………000
- ・ 指導者を見極める……………000

第11章 聴きながらすべくなめる発声のトレーニング……………000

- ・ 「声」で日常生活で気を付けていること……………000
- ・ 聴きながらすべくなめる「発声のトレーニング」～自己紹介～……………000
- ・ 聴きながらすべくなめる「発声のトレーニング」～言葉に感情を込める～……………000
- ・ 声の特徴（通常のレッスン内容より）……………000

あとがき……………000



「辻ちゃんねる本」を120%ご利用いただく方法

◎本書は、ゲストのお話の中でも特にポイントになる点を、章立ての形式でまとめています。ぜひ、お手元にノートを一冊ご用意いただき、読み進めながら気づいたことをノートに書き留めていくください。それは、あなただけの本書の参考書になるでしょう。


◎各章は、ゲストと辻のトークである本文以外にも、以下のような内容を盛り込んでいます。

□ 本章の内容

その章に書いてある内容を簡単にまとめたものです。
各見出しの内容について、確認後印をつけられるよう、チェックボックスの形になっています。自由に使えるようにしています。

☑ 本章のポイント

その章を読む際に、注目していただきたいことや考えていただきたいことをポイントとして取り上げています。

 本章をもっと活用するためのヒント
ゲストのお話のポイントや、関連事項を辻がまとめたものです。

 本章をもっと活用するためのワーク

その章に書いてある内容に関連したワークをご用意しました。各章での学びを、ご自身で落とし込むため、ぜひ、ご自身の回答をノートに書きながら取り組んでみてください。

● 注釈

本文に関連した内容の注釈です。リンク先がある場合は、あわせてお読みいただくことで、さらに理解が深まります。

リンクについては、二次元バーコードを携帯などで読み取れるようにしています。パソコンの場合は、キーワードを打ち込んで検索するか、直接URLを打ち込んで活用ください。

◎各章は、音声の場合15分程度です。辻ちゃんねるの音声配信期間中は、毎日「15分ずつの音声」が配信されますので、聴くことを習慣化することができます。

本も同様に、一度読んで終わりではなく、あなたのバイブルとして、繰り返し読むことを習慣化していただければ、その都度たくさん学びを得ることができます。

そして、本書で得た学びをぜひ行動につなげてくださる。

第1章 出産後どのくらいで復帰されようと思っていましたか？

【本章の内容】

- 出産後どのくらいで復帰されようと思っていましたか？
- 出産前と後でスケジュールの違いなどがありますか？
- 計画するときに〇年後を意識する
- 自分の世界以外のことを知りたい
- 1日と1週間のタイムスケジュールは？
- 夫婦で共通の仕事と遊びの考え方
- 人脈づくりで気を付けていること
- キーパーソンを見つける嗅覚の磨き方
- 人脈は人から人へとつながっている

☑ 本章のポイント

人脈づくりについてのお話は、必読です！

朋子さんが代表を務める「ジヴォ」のホームページはこちらです。

<http://businessvoice.jp/>



朋子さんのブログはこちら。

<http://ameblo.jp/tomokoakitake/>



朋子さんのFacebookはこちら。

<https://www.facebook.com/tomoko.akitake>



□ 出産後のくらしで復帰されようと思っていましたか？

辻 赤ちゃんねる第4回目は、ビジネスパーソンのためのボイストレーニングスクール「ピ

ジヴォ」の代表でいらっしゃる、秋竹朋子さんにお願いました。

朋子さんは第3回目ゲストの、午堂登紀雄さんの奥さまでもいらっしゃいます。

秋竹 はい。

辻 どうぞよろしくお願いたします。

秋竹 よろしくお願いたします。

辻 ではですね、お伺いしたいことは山ほどあるんですけども。まず、まだ1人目のお子

さまを出産されて3ヶ月ぐらいですよね（注1）。

秋竹 そうですね、3ヶ月です。

辻 （産後3ヶ月で）もうすでに、全国を飛び回っていらっしゃいますが、もともと出産さ

れてから、どのぐらいで復帰されようと思っていたんですか？

秋竹

(出産前の予定では) 1ヶ月後(に復帰)と思っていて。でも、なかなか腰が痛くて動けなかったんです。それでも何とか治して、1ヶ月後には仕事を復帰しましたね(注2)。

辻

なるほど。それは、いきなり外に飛び回る(お仕事)というよりは……。

秋竹

そうですね。個人のレッスンとか、家にいてできるような仕事を(最初は)やっていた。でも、1ヶ月と1週間後には、外に飛び出していましたね(笑)。

辻

あははは(笑)。

秋竹

はい♪

□ 出産前と後でスケジュールの違いなどありますか？

辻

そのぐらい、やっぱりパワフルでいらっしやると思うんですね。

秋竹

そうですね。

辻

Facebookのタイムラインを拝見していても、かなりスケジュールが詰まっていますしやる感じがするんですね。

秋竹

詰まっていますよ！ はい(笑)。

辻

お子さんをご出産される「前」と「後」で、タイムスケジュールに違いはありますか？

秋竹

やっぱり、出産前は、(今より)もっと自分が好きなように動いていたんですけど(笑)。今は、やっぱり(子どもが)赤ちゃんなので。主人とスケジュールを合わせながら、「ここをこうして、どっちが面倒を見ようか？」というようなことは、やっていますね。

辻

ちょっと、前より動きづらいなあ……というようなことを感じることは、特にないですか？

秋竹 今のところはないですね。たぶん、だいぶ、主人が折れているんだと思います（笑）。

□計画するときに○年後を意識する

辻 ご主人がすごく協力的というか、協力できる体制にいらっしゃいますよね。

秋竹 そうですね。主人は2、3年ぐらい前から、実業というよりも、ビジネス書を書いたりとか、「赤ちゃんが見られるような仕事」に少しシフトするというふうにしてくれていますね。たぶん、それでできるんだと思いますね。

辻 なるほど。それについては、午堂さんにもお伺いしたんですね（注3）。

ちょうど望んでいたタイミングで、大和くんがいらっしゃったわけではなく、「そろそろ大丈夫かな？」と思つたら、できたと（笑）（注4）。

秋竹 そうですね。

辻 （大和くんを授かる）「タイミングが良かったんだー」というお話で。

秋竹 それは、ありますね。

ただ、計画するときに、2人とも、3年後とか4年後をいつも考えていて。例えば、まだ子どもがいないのに、マレーシアに家を買ったり。

辻 そうですよ（笑）。

秋竹 （そのときは）まだ、全然（子どもは）いなかったんですね。でも先々（に計画をたてたり、行動を）しておくど、そのようになっていくのかな？ っていうのは思いますね（注5）。

辻 そうですよ、マレーシアにゆくゆくは……移住されるんですよ。

秋竹 そうですね。10年後ぐらいには、もう、行くつもりです。

辻 そこについては、もともと「マレーシアに行こう！」と、最初に言ったのは、午堂さんですか？

秋竹 主人ですね。

辻　それをお聞きになって、朋子さんはいかがでしたか？

秋竹　あー、行ってみようと思いました。

辻　（笑）。

□ 自分の世界以外のことを知りたい

秋竹　実際にマレーシアへ行ってみて、すごく、こう：「エネルギーが豊富な国の、栄えているところ!!」を見たら、これは！（行きたいー）と（注6）。

わたしも「自分の世界以外のことを、知りたい！」という欲求が、かなり強いので、マレーシアへの移住については、全然反対しなかったですね。

辻　実際に行ってみて「マレーシアは良いな」と思って。そして、お子さんを産んでも「やっぱり行こう、ついでに行こう」と（思われましたか）？

秋竹　そう思いましたね。

辻　あんまり抵抗がないですか？

秋竹　はい。

辻　中には「じゃあ、移住しよう！」と言われて……。 「えっ？」って思う方も、いらっしやると思うんですね。

秋竹　たぶん、そうですね。

辻　わたしもどちらかというと、抵抗のない方なんですね。

秋竹　いっぱい転勤していらっしやいますからね。

秋竹&辻　あはは（笑）。

辻　なので、わたしも、そういう「えっ？」っていうのが、あまりないんですね。

でも、朋子さんが「えっ？」って、ならないのは、どうしてだと思いますか？

秋竹

わたしは……「新しいことを知りたい！」というのと、「常に進化していきたい！」という気持ちだが、たぶん強いのだと思うんですね。

常に「新しいこと」とか「面白いこと」とか、それこそ、もつと「お金が稼げるようなこと」というのが、やってみたいなど、すごく思いますね（笑）。

□ 1日と1週間のタイムスケジュールは？

辻

1日のタイムスケジュールと、あと、1週間のタイムスケジュールというのは、だいたいどんな感じになっていらっしやるんですか？

秋竹

もう、まちまちなんですよ。

わたし、出張というか。全国いろいろなところで、ボイストレーニング講座をしているんですね。だいたい2ヶ月に1回は、長期出張になるんですよ。

だから、そういうときははずつと、例えば「午前中、ボイストレーニングの講座」して「夕方」もやって、また「翌日」もやって。（それから）「次の県に移動」して。……というこ

とを、1週間ぐらいするんですね。

辻

この間も、関西から……（笑）。

秋竹

1週間、それをしていましたね。神戸・西宮のあとに、福岡に行つて企業研修をして、講座をして。で、最後！ という感じで、やっていました（注7）。

普段の生活だったら、だいたい、朝は赤ちゃんが結構遅くまで寝ているので。9時とか、10時くらいにゆっくり起きて、赤ちゃんをかわいがつて（笑）。

かわいがりながら……だいたい、仕事のメールしていますね。

辻

なるほど。

秋竹

かわいがりながら、授乳しながら、メールをしたらいけないのかもしれないですけど。ただ、今ほとんかく「ちょっと頑張りたいな！」と思つているので。

メールをしてからは、午後からはボイスレッスンとか、打ち合わせだったりとか。そして夕方は夕方で、また交流会に参加したりですね。

辻

会食とかにも、結構行つていらっしやいますよね。

秋竹 会食も多いんですが、それがわたしの「営業ツール」の1つにもなるので、夜は会食に行つて。そして、だいたい主人より帰ってくるのは遅くて、12時とか1時とかです。

□ 夫婦で共通の仕事と遊びの考え方

辻 なるほど。確かに、午堂さんに伺ったときも「あんまり、土日とか平日っていう感覚がないんだ」とおっしゃっていて(注8)。

秋竹 (そういう) 感覚、全くないですね。もう仕事とそれ(プライベート)が、全部一緒になっているので、オンとオフがないっていう感じですよ。

辻 では、もう仕事なのか、プライベートなのか。そんなに境目がなく？

秋竹 ほとんどないですね(笑)。全くない！(断言)。

辻 仕事しながら遊んでる、というような。

秋竹 確かに、そういう感じはあります、はい。

辻 この間、午堂さんからも、結構そういう話(「オンとオフの話」を伺ったんですけど、そこ(仕事とプライベートの境目が無い)はご夫婦で共通なのかなあ？と。

秋竹 そうですね。ただ、主人の場合は出不精なので、外出はしないんですけど、わたしは人と接するのが大好きで。

辻 たくさんの方に会われていますよね。かなり「お知り合い」というか……。

秋竹 知り合いは、多いです！

□ 人脈づくりで気を付けていること

辻 今日お伺いしようと思つていたことで、朋子さんは「人脈づくり」が、すごくお上手なんじゃないかなあ？と思つてですね。先日お話を伺った午堂さんも「うちの奥さんは、

営業がすごくて！」とおっしゃっていて。

秋竹&辻 (笑)。

辻 「その「人脈づくりのコツ」というか、「気を付けていらっしやること」というのは、あるんですか？

秋竹 わたしの場合、もともとこのビジネスを始めたときは、「音楽家」じゃないですか(注9)。

辻 はい。

秋竹 会社にいたわけでもなかったんで、誰も人脈がいなくて、ホントにゼロのところから始めたわけですよ。

結婚する前に、午堂のところで2年ぐらい一時業務という形で、(所属を)していました。キーパーソンになる人の周りは、絶対に「良い人」がいるわけですよ。でも、主人の呼ばれるパーティとかに行っても、単なる25、26(歳)の娘っ子では、相手にされないのが分かっていたので、ちゃんと、「午堂のビジネスパートナー」という形で、紹介してもらったりとかですね。

辻 なるほど。

秋竹 とにかく、「誰々のご紹介の」という形で、午堂の周りの人脈を、嗅覚を「クンクン(実際に鼻を鳴らして)」って敏感にして。

で、あとは、そういう人から……どんなときにも「誘われたときは、まず断らない」というスタンスを自分で持っていましたね。

辻 とりあえず「誘われたら、行く！」と。

秋竹 行く！

「会いに行ってみる！」っていうスタンスを、初めは、していましたね。

□キーパーソンを見つける嗅覚の磨き方

辻 そうして、多くの人に会われて。その中から、朋子さんの嗅覚を使って「嗅ぎ分ける」ということをされてきたんですね。

秋竹 そうですね。でも、最初の頃って有象無象、いろんな人に会うので。今、過去を思い出すと、だまされるってわけじゃないですけど、うまく「使われたな」って思うことも、たくさんあるんですよ。

でも、そういう失敗も全部ふまえていって、いろんな人と出会ったりしてくと、だんだん2〜3年で（嗅ぎ分ける）嗅覚というのは、確実なものになるんですね。

まずやっぱり、人脈というのは「自分から出向く」というのが1つかな、と、思いますね。なるほど。その嗅覚は、どういうふうに鍛えていかれたんですか？

秋竹 まずは、いろんな人の失敗とかも見ていくじゃないですか。あとは、いろんな人と会っている、「口だけ言うパターン」とか、（人間の）いろんなパターンがあるわけですよ（笑）。

辻 （笑）。

秋竹 例えば、初めて会ったときに、「自分はこんな会社をしていて、こんなことと、こんなことをしているから！」って、自分の事を「わーっ」と、言う人っているじゃないですか。

辻 あー！ 売込みというか。

秋竹 売込みじゃないですけど、そういう人に限って、大した人じゃないな……とか。

でも、これは間違いないと思いますね。やっぱり、余裕がある・自信がある人って、自分からそういうアピールはしらないですよ。

辻 そうですよ。

□ 人脈は人から人へとつながっている

秋竹 でも、あの午堂でさえ、今でこそ、引きこもりみたいになってますけど（笑）。でも、最初の人脈のないときは、やっぱり「いろいろなところへ行っただ」って言ってました。

辻 そうなんですか。

秋竹 「え？ そんな時期あったの？」って、わたしも聞いたんですけど、あったらしいですね。

辻 なるほど。最初は、無料のセミナーをやられていたと、おっしゃっていましたね。

秋竹 そうみたいです。でも、昔、午堂が繋がっていた仲の良い経営者の方々は、未だにわたしの方が繋がっているんです（笑）。

辻 へーえ!!

秋竹 午堂は、（人によっては）もうあまり関係なかったりもします。

辻 そうなんですね！

秋竹 当時、午堂の周りにいた人が、わたしの周りには結構残っていて。また、そこから、別の人がつながって行って……。結局（人脈は）「枝葉のようになってるな」と、思うんですよね。

キーパーソンのな、「良い人脈を持っている人の近くに行く」そして、そこから人脈を広げていくというのは、一番大事な気がしますね。

辻 では、朋子さんが一番最初に（人脈を）広げるきっかけになったのは、午堂さんですか。

秋竹 初めは、そうですね。

辻 そこから、紹介、紹介、紹介……という形で、どんどん広がっていった（んですね）。

秋竹 そうですね、広がっていききましたね。
たぶん人脈って、黙っていても広がらないので。「自ら動く」というのが、一番大事なかなと思いますね。

💡 本章をもっと活用するためのヒント

計画するときには、3〜4年後を意識する、というのは、中期計画で方向性を決めている。
とくに大切です。

午堂さんと朋子さん夫婦は、お互いがビジネスパートナーでもいらっしゃるので、ビジネスの戦略と家庭とのバランスをしっかりと考えて、新しいことにチャレンジされている、と感じ

ました。また、それを実現することができるのは、朋子さんのとても前向きで、どんどん進化してきたい！というお気持ちもあるからこそですよ。

オンとオフの考え方については、ご主人の午堂さんと同じで、仕事とプライベートの境目は、ほぼないとおっしゃっていました。ご夫婦の価値観のお話は第9章にもありますので、お楽しみにお待ちください。

また、午堂さんも絶賛されていた、人脈づくりについては、とにかく断らない、自分から出向くということで、まず「たくさんの方に会う」「というのを大切にされていらっしゃいましたね。「人脈をつくるには自ら動く」と、朋子さんがおっしゃっていたように、人脈が広がらない、と感じていらっしゃる方は、行動量自体が足りないのかもしれない。そう思われる方は、ぜひ朋子さんのように、行動してみてください。いかがでしょうか？

✎ 本章をもっと活用するためのワーク

【ワーク1】

3、4年先、またはもう少し先の未来で、思い描いていることはありますか？

(例：結婚・出産・起業など)

その時「」についておっしゃる「」と「」のことを詳細に思い浮かべ、今できる1歩を探してみてください。

※特に「環境」は、今から準備できるもの、長期的な視点で準備した方がよいものもあります。

【ワーク2】

あなたの身近に、今「人脈を広げる」キーパーソンはいますか？

現在または過去に良いキーパーソンがいた場合、その特徴や出会ったときのこと、人脈の広がり方などを書き出してみてください。行動しながら意識して「共通点」を見つけることは、嗅覚を磨くことにもつながります。

● 注釈

(注1) 2014年11月。午堂登紀雄さんと秋竹朋子さんの間に、

「子息の大和（やまこ）くんが」誕生になりました。

（注2）完全復帰！ レッスン開始（2014年12月26日）
<http://ameblo.jp/tomokoakitake/entry-11969212971.html>

（注3）辻ちゃんねるV0013「午堂登紀雄さん編」のインタビュー
は、「秋竹朋子さん編」に先駆けて実施。

（注4）（参考）V0013 午堂登紀雄さん編 第5章「分拍、
協力をできる体制をつくってきた」

（注5）マレーシアに関連する準備などは、2011年から段階的
に行われていた。

<http://ameblo.jp/tomokoakitake/entry-10848288091.html>

（注6）「一緒に体験してみよう」は、V0013「午堂さんがお話
したやつです」。

（参考）V0013 午堂登紀雄さん編 第4章「夫婦の性格は正

反対だかひんぎナスカッション中」

（注7）関西出張の様子

声は絶対「変わる」神戸西宮へ

<http://ameblo.jp/tomokoakitake/entry-11987484726.html>

大阪でのビジュアル個人レッスン

<http://ameblo.jp/tomokoakitake/entry-11988935214.html>

ラーメン1風堂400人の社員さんのボイストレーニング

<http://ameblo.jp/tomokoakitake/entry-11990449391.html>

関西キックオフでのビジネスボイストレーニング

<http://ameblo.jp/tomokoakitake/entry-11990485089.html>



初福岡 ボイストレーニング講座 満員御礼

<http://ameblo.jp/tomokoakitake/entry-11991290140.html>

神戸・西宮・大阪そして福岡での企業研修

<http://mail.crossmom.net/tbook0401>



(注8) (参考) V O I . 3 午堂登紀雄さん編 第1章 「誕生日
やクリスマスなど特別な日はどう過ごすか。」

(注9) 朋子さんは「シンクウォッシュ前、主に「ロアニスト」として活
動をされていました。

第2章 人脈に対してアプローチするときに気を付けること

【本章の内容】

- 人脈に対してアプローチするときに気を付けること
- 営業とは？
- 出版が決まったときの裏話
- 一生懸命 熱意を伝える
- 企業研修のお仕事を獲得するための秘訣
- 価格交渉がうまくいくコツ

本章のポイント

朋子さんの行動力と行動の方法がポイントです。